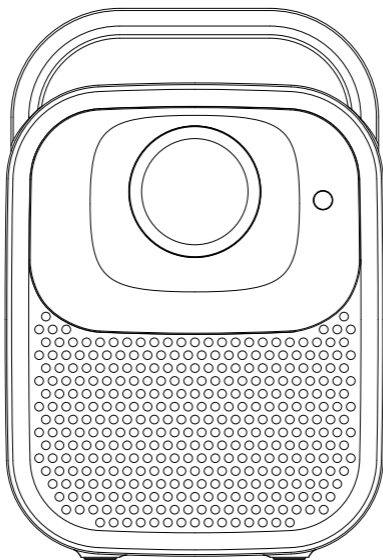


**ETOE**



**Projector A1362  
User Manual**



- Quick Guide
- Kurzanleitung
- Guida rapida
- Guida rapide
- Guía de inicio rápido
- クイックガイド

Q : [etoeofficial.com/pages/guide](https://etoeofficial.com/pages/guide)

---



- Please contact us via:
- Veuillez nous contacter via:
- Si prega di contattarci tramite:
- Bitte nehmen Sie Kontakt mit uns durch:
- Póngase en contacto con nosotros a través de:
- 次の方法でお問い合わせください:

Q : [etoeofficial.com/pages/contact](https://etoeofficial.com/pages/contact)

✉ : [support@etoeofficial.com](mailto:support@etoeofficial.com)

## 安全規約

このデバイスを使用する前に、取扱説明書をよくお読みください。このマニュアルで指示されていない限り、この製品に変更を加えないでください。指示に従わなかったために人身傷害、データ損失、または損傷が発生した場合は、保証の対象外です。

- 火災や感電の危険を減らすために、デバイスを雨や湿気のある環境にさらしたり、液体を含む物体（花瓶など）をデバイスの上に置いたりしないでください。
- テーブルクロスやカーペットなどの柔らかい面にデバイスを置かないでください。火災の原因となる可能性があります。
- ほこりや汚れが付着しやすい場所や、強磁場が発生する機器の近くに置かないでください。
- 過熱を防ぐために、通気口を塞いだり塞いだりしないでください。限られたスペースにデバイスを置かないでください。機器の周囲には常に十分な換気スペースを残してください。
- 直射日光、高温、大きな温度変動、湿度から機器を保護してください。
- デバイスが長時間動作して表面が熱くなっている場合は、デバイスの電源を切り、電源コードを抜いてください。機器が冷却されて初めて、動作を再開できます。
- 機器は常に慎重に取り扱ってください。レンズに触れないでください。
- デバイスや電源コードの上に重いものや鋭利なものを置かないでください。感電を防ぐため、分解しないでください。
- メーカーが指定したアタッチメントまたはアクセサリのみを使用してください。激しい振動は避けてください。内部部品を損傷する可能性があります。子供が無人で機器を操作することを許可しないでください。
- 次の状況では、湿気の層がデバイスの内部に現れ、誤動作を引き起こす可能性があります。
  - a) 機器を寒い場所から暖かい場所に移動した場合。
  - b) 冷蔵室が加熱された後。
  - c) 機器が湿気の多い部屋に置かれている場合。湿気を避けるため、デバイスを別の部屋に移動する前にビニール袋に密封し、1～2時間待ってからバッグから取り出してください。

- ・付属の電源アダプターのみを使用してください。
- ・ソケットから電源を抜く前に、デバイスの電源を切ってください。
- ・特にプラグ、便利なコンセント、およびデバイスから出る場所で、電源コードを歩いたり挟んだりしないように保護してください。
- ・雷雨が発生したり、長期間使用しない場合は、デバイスのプラグを抜いてください。
- ・電源プラグまたはアプライアンスカプラーを切断デバイスとして使用する場合、切断デバイスは操作しやすい状態を維持する必要があります。
- ・接続を確立または変更する前に、すべてのデバイスが電源コンセントから切断されていることを確認してください。
- ・濡れた手で電源コードや電源コネクタに触れないでください。

難聴を防ぐため、大音量で長時間聴かないでください。

音量を安全なレベルに設定します。

- ・表面を掃除する前に、デバイスの電源を切り、電源から取り外してください。
- ・柔らかく、糸くずの出ない布を使用してください。液体、ガス、または可燃性の洗剤（スプレー、研磨剤、研磨剤、アルコールなど）は使用しないでください。表面をやさしく拭きます。表面を傷つけないように注意してください。
- ・レンズの保護コーティングを損傷する可能性があるため、レンズのクリーニングに液体クリーナーを使用しないでください。レンズクリーニングペーパーを使用して、プロジェクターのレンズをクリーニングします。
- ・機器のメンテナンスはご自身で行わないでください。認定されたサービスセンターによってのみデバイスを修理してください。
- ・不適切なメンテナンスは、人身傷害または機器の損傷を引き起こす可能性があります。
- ・すべての修理を資格のあるサービス担当者に提供します。
- ・操作ビームを見つめないでください。明るい光は目を痛める可能性があります。

## 含まれているもの

プロジェクター x 1



アダプター x 1



アダプターAC電源コード  
x 1



リモコン x 1

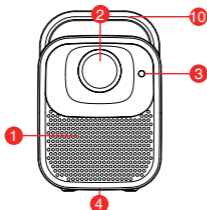


ユーザーマニュアル x

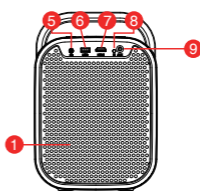


## プロジェクター

正面図



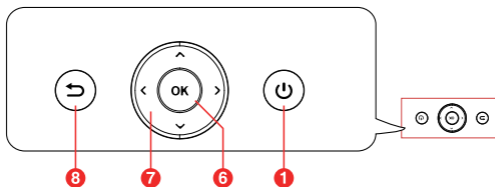
背面図



- |                 |          |            |
|-----------------|----------|------------|
| ① 通気換気          | ④ 三脚ネジ穴  | ⑦ HDMIポート  |
| ② レンズ           | ⑤ イン・DC  | ⑧ R受信機     |
| ③ TOF(オートフォーカス) | ⑥ USBポート | ⑨ セカンダリポート |
|                 |          | ⑩ 把手       |

### ▲ 注：

- ・レンズに直接目を向けないように注意してください。
- ・換気を妨げないでください。



- 1
  - ・ボタンを1回押す: 電源オン
  - ・ボタンを2回押す: 電源オフ
- 2 

信号源
- 3 

プレイ中にさらに多くのオプションにアクセスできます (ソースによって利用可能)
- 4 

Google の音声による仮想アシスタントサービスである Google アシスタントを有効にします
- 5 

プロジェクトの設定
- 6 **OK**  
押して選択または入力を確認します
- 7 

メニューをナビゲートするか、選択したコンテンツを調整します
- 8 

前のメニューに戻る
- 9 

プロジェクトのホームページへ
- 10 

Android TV のホームページに移動
- 11 

音量ダウン/アップ
- 12 **F+ F-**  
フォーカスを調整する
- 13 

プロジェクトの音声をミュートします
- 14 

プリセット Youtube ボタン



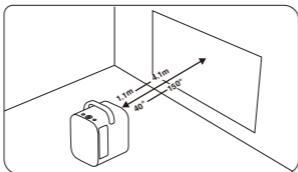
- 15 **NETFLIX**  
プリセット Netflix ボタン
- 16 

プリセット Prime Video ボタン
- 17 

プリセット Disney+ ボタン

# 始める

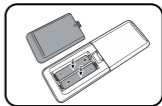
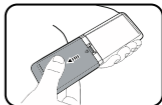
- ① プロジェクタを投影面に向けて矩形にする。
- ② プロジェクタと投影面との距離は画像の大きさを決定する。
- ③ 仕様書の投影距離と画面サイズを確認してください。



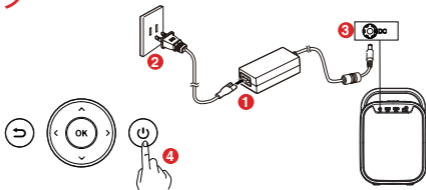
## リモートコントロールの準備

リモートコントロールバッテリー (バッテリーを除く) をインストールします。

- ① 図に示すように、電池カバーをプレスして開く。
- ② それが適所にクリックするまで、バッテリー・カバーを取り替えてください。
- ③ それが適所にクリックするまで、バッテリー・カバーを取り替えてください。
- ④ リモートコントロールとプロジェクターの間の距離は、10 m / 33 呎を超えてはならない。



## 電源オン



- ・電源ボタンを1回押して電源を入れます。
- ・電源ボタンを2回押して、電源を切ります。

## オートフォーカス

オリエントは、適切な投影面や壁に向かって、自動的に画像をフォーカスするプロジェクター。

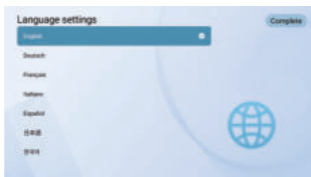
## マニュアルフォーカス

リモコンから手動でピントを合わせることもできます。  
画像が鮮明になるまで、リモコンの **F+**/**F-** ボタンを押します。

**注意:** 投影距離は1.1 mと4.1 mの間でなければなりません。

## 言語を選択してください

プロジェクタを初めて起動すると、言語を選択するページに移動し、リモコン ▲ またはリモコン ▼ を使用して言語を選択し、次に右ボタン ▶ を押して「完了」を選択し、次のページに入る。



## 設定

リモコンのボタンを押して、設定を選択する。 を押し、プロジェクターのホームページに移動して、設定を選択する。

### 射影法



デスクトップフロントプロジェクション



天井正面投影





デスクトップリアプロジェクション



天井リアプロジェクション

## ズームイン/ズームアウト


プロジェクターを動かさずに、リモコンを使用して画像のサイズを50%から100%に変更します。

## キーストーン補正


プロジェクターは自動キー補正、デジタルキー補正、リモート4点キー補正をサポートしています。

### • 自動キーストーン修正

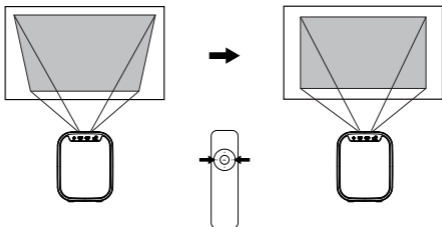
プロジェクタ画像が歪んだときは、自動キー補正を行い、画像を矩形に復元する。あなたが自動キーストーン修正が以前として働くことができないとわかるならば、最適化するために以下の指示に従ってください。

- ① このボタン  を押してプロジェクターのホームページに入り、[設定]-> [投影設定]-> [アライメント設定]を入力します。
- ② 選択[キーストーンベンチマーク補正]と正しいイメージを得るためにプロジェクターを調整します。

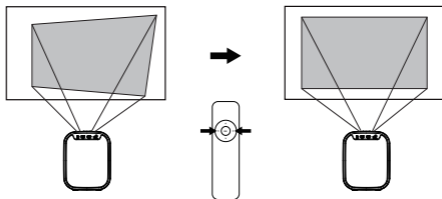
### • デジタルキーストーン補正

プロジェクタを固定する場合は、デジタルキーを使用して修正してください。プロジェクターホームページを入力するには、このボタン  を押して[設定]-> [プロジェクト設定]-> [垂直補正]/ [水平補正]を選択し、リモートコントロールの左または右ボタンを押して調整します。

## 垂直修正



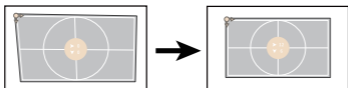
## 水平修正



### ・4点補正

投影角度により、投影画像が2つの軸に沿って伸びたり歪んだりする場合は、**[設定]->[投影]->[4点補正]**に移動し、必要なコーナーを選択し、リモコンの左または右ボタンを押して調整します。

## 4点補正



### キーストーン補正リセット

キーストーン補正リセットを選択し、「OK」を押すとデフォルト設定に戻ります。

## その他の設定

### スクリーンセーバーの開始時間

プロジェクタがデフォルトの時間でアイドル状態になっているときにスクリーンセーバーが自動的に起動します。あなたは、デフォルトの時間を変更することができますまたはそれをオフにします。

### スクリーンセーバーを再生する

デフォルトのスクリーンセーバービデオを選択します。

### 自動シャットダウン設定

タイマーをオフに設定プロジェクター。

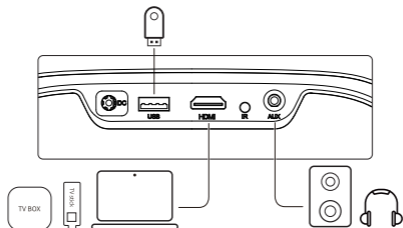
### 言語設定

画面表示言語を選択します。

### 出荷時の設定にリセットする


デバイスをリセットし、工場の設定を復元します。

## 有線接続




### 1. HDMI再生デバイスに接続します

このプロジェクターは、PC、TVスティック、TVボックス、DVDプレーヤー、セットトップボックス（STB）、ゲーム機、その他のデバイスなど、さまざまなHDMI再生デバイスの接続をサポートしています。

- ① このプロジェクターを**HDMI再生機器**に接続するには、**HDMIケーブル**（付属していません）を使用してください。
- ② リモコンのボタン  を押してプロジェクターのホームページに入り、[HDMI]を選択して押す。

### 2. フラッシュドライブに接続します

#### 方法1:

- ① **USBストレージデバイス**を挿入します。
- ② リモコンのボタン  を押してプロジェクターのホームページに入り、[USB]を選択して押す。
- ③ ファイルとフォルダのメニューで再生するファイルを選択します。

#### 方法2:


- ① **GOOGLE Play ストア**から**ファイル エクスプローラー アプリ**をプロジェクターにインストールします。
- ② **VLC**などの**メディアプレーヤーアプリ**をインストール。
- ③ **USB ドライブ**をプロジェクターに差し込んで、**ビデオ**を再生します。

### 3. AUXケーブルでヘッドホンに接続する

ヘッドホンやスピーカーをAUXケーブルでETOEプロジェクターに接続することもできます。

- ① **3.5mmAUXケーブルコネクタ**をETOEプロジェクターのAUXポートに挿入します。
- ② **3.5mmAUXケーブル**のもう一方のコネクタをイヤホンまたはスピーカーに差し込みます。
- ③ プロジェクターでメディアを再生する

## ショートカットメニュー

ロング  ボタンを押してショートカットメニューを開く

- ボタンを押してオプションを選択します
- を押して▶ボタンを次のページに移動します
- ◀または▶ボタンを押して、パラメータを調整する
- を押して“OK”ボタンを保存する

画像モード	標準	暖色と寒色のバランスをとって自然な色を維持
	光	より詳細な画像と色の鮮明さを提供します
	柔らかい	暖色と低照度を提供
	個人的	明るさ、コントラスト、彩度、シャープネス、色相を手動で設定
色温度	寒い	クールな色温度を提供
	正常	通常の色温度を提供する
	暖かい	暖かい色温度を提供します
	役割	赤、緑、青を手動で設定
サウンドモード	標準	利用可能な標準トーン
	音楽	より詳細なサウンドを提供
	映画	ホームシアタースタイルのサウンドを提供
	個人的	各周波数帯域のサウンドを手動で設定
投影設定	ズームイン/アウト	投影画像を拡大または縮小する
	垂直補正	台形補正を行う
	水平補正	
	4点校正	
	キーストーンリセット	台形補正をリセット

# 仕様

CPU:アームクワッド64ビットCortex - A 53

ネイティブの決議:1920\*1080

投入比率:1.22

アスペクト比:16:9 / 4:3適応

スピーカー:10 W \* 2ステレオスピーカー

接続ポート:HDMI\*1; USB\*1; AUX\*1

ズーム:50 %-100 %

台形補正:±40°、自動台形補正対応

推奨環境:41°F~95°F / 5°C~35°C

相対湿度:15%~85%(結露なきこと)

## 保証

### 何らかの理由で30日間の返金保証

損傷していない製品とパッケージは、購入後30日以内に返品して、理由を問わず全額返金することができます。

品質に関連しない保証請求の送料は、購入者の負担となります。

### 品質関連の問題に対する12か月の保証

すべてのETOE製品には、品質関連の問題を1年間カバーしています。サポートメールに申し立てを送信すると、ETOEはオプションで次のことを行います。

1. ETOE製品を同じモデルの交換製品と交換し、返品の送料を負担します。
2. 購入価格の払い戻しのためにETOE製品を交換します。

## 投影距離と画面サイズ

スクリーンサイズ (inch)	幅 (inch)	幅 (cm)	高さ (inch)	高さ (cm)	距離 (ft)	距離 (cm)
40	34.9	88.6	19.6	49.8	3.5	108.4
60	52.3	132.8	29.4	74.7	5.3	162.1
80	69.7	177.1	39.2	99.6	7.1	216.1
100	87.2	221.4	49.0	124.5	8.9	270.1

## **FCC Notice**

This device complies with the FCC rules, Part 15. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

**Warning:** Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

**Note:** This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules.

These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio / TV technician for help.

## **RF Exposure Warning Statements**

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body.

# ETOE

**Model: A1362**

**© ETOE Technology Limited.**

All rights reserved. ETOE and the ETOE logo are trademarks of ETOE Technology Limited, which is registered in the United States and other countries. All other trademarks are the property of the irrespctive owners.

**Manufacturer: HUNAN ETOE Technology Co., Ltd**

**Address:** Room 603, Building 3, Zone A, Jindaoyuan, NO.169, Huizhi Zhong Road, High-tech District, Changsha

**E-mail:** support@etoeofficial.com

**Made in China**

